

に け ー し よ ん

8/26 青い海と黄金色の田んぼをPR!

須ノ川海岸で、NHKBSデジタルで放送中の「街道てくてく旅、四国八十八か所に行く」の収録が行われ、8月24日の松尾峠を皮切りに、26日の須ノ川海岸まで、40番札所の観自在寺や町内の美しい風景と人情が紹介されました。また、26日には、プロ卓球選手の四元奈生美さんと古江英一さん(平婆)が透明シーカヤックに乗り、海岸から数十メートルの距離で見えるサンゴや熱帯魚等、須ノ川海岸の魅力を紹介してくれました。



8/31 誰もが、輝いて生きれる町をめざして!

前日からの天候不良により、夏休みを利用した「ありんこくらぶディキャンプ」が一本松山村開発センターで行われ、約60名の親子連れが楽しく交流しました。

篠川での川遊びを楽しみにしていたようですが、かくれんぼや室内ベースボールをしたりなど、すぐに親しくなって遊んでいました。当日は、一本松地域の婦人で組織する「松ぼっくり」の皆さんによる「かき氷やおにぎり、バーベキュー」をして、心もお腹も満足のキャンプとなりました。



9/8 さっぱりしたよ、ありがとう!

南宇和理容美容組合(代表、吉村則男さん)の皆さんが、地域社会への貢献活動の一つとして、町内6施設の老人福祉施設で、入所者へのカットボランティアを行いました。入所者も、この日を楽しみにしているようで、気持ち良さそうにカットしてもらう入所者の表情に癒される取材となりました。



【参加された方々、敬称略】

山本安宅、円城寺正敏、本多計章、鎌田順子、瀧口賢一、久徳耕一、山本淳子、平田真衣子、幸田りえ、三浦起代子、谷口ヒロ子、宇都宮悦、福留浩子、菊池高幸、富田一二、吉田浩史、山中知雄、本多ゆり子、松本久也、久徳明美、中尾和美、鼻崎律子、山田光香、山本妙子、大西加代子、岩井安美、吉村則男、幸田達人、高橋祐樹、山口宗宏、山本一成、船平丘子、宇都宮典子、末弘信乃、立石和子、宮本節子

愛南こみゆ



8/12

見慣れた、美しき風景を眺めよう!

僧都川河口遊歩道で、2回目となる「海街道灯籠まつり」が行われ、500個の灯籠が約250名のボランティアによって並べられ、遠く市街地の明かりを背景に、幻想的な灯籠の灯りが出現しました。

当日は、訪れた方々も、虫の音を聞きながら河川敷に座ったり、灯籠の間をそぞろ歩いたり、まるで一箇所だけ、時間が止まったような感じでした。次回は、山出地区で、10月11日の土曜日、午後6時から、山街道灯籠まつりが行われます。

8/20 浴衣や甚兵衛で、夏祭りを楽しむ!

(財)正光会御荘病院で「第22回御荘病院夏まつり」があり、平山地区漁協青年部や南宇和ライオンズクラブのほか、多くの団体による物産販売や的当て、金魚すくいなどの出店が出され、かわいい浴衣姿の親子連れで賑わっていました。

当日は、テレビやラジオで活躍する「らくさぶろう」さんの軽快な進行で、浴衣美人コンテストや城辺小学校鼓笛隊の元気な演奏、南国ムード漂う愛南フラチームのフラダンスなどが披露され、参加者も楽しそうに一夜の祭りを満喫していました。また、祭りのフィナーレを飾った花火大会では、参加者も「頭上から火の粉が降りかかってきそうだ!」と叫ぶなど、笑顔一杯の花火大会となりました。



8/21 愛LOVE御荘!

観自在寺境内で、同寺の大縁日を地区住民で盛り上げようと、平城五常会の有志が呼びかけ「第1回大いし大師まつり」が行われました。当日は、御荘中学校音楽部や南宇和高校吹奏楽部の演奏、平城五常会による盆踊りなどが踊られ、溢れんばかりの人出で賑わっていました。また、多くの露店が立ち並ぶ中、生徒たちの熱気ある演奏に「がんばれ!」という温かい声援が送られ、愛南の夏まつりを締めくくるにふさわしいイベントとなりました。

